

# 令和5年度補正予算(酒類業振興関係) 【10.5億円】

「総合経済対策」に基づき、農林水産物・食品の輸出額を「2025年に2兆円、2030年に5兆円」とする目標の達成に向けて、足元の円安環境を活かし、酒類事業者の海外展開等を支援。

## 日本産酒類海外展開支援事業費補助金(7億円)

- 酒類事業者による日本産酒類のブランディング、インバウンドによる海外需要の開拓等、日本産酒類の海外展開に向けた取組等に対し、補助金による支援を実施。



「海外の展示会への出展」



「海外でのPRイベントの開催」



「紹介冊子による海外向けブランディング」

## 日本産酒類需要開拓・海外販路拡大事業(3.5億円)

- 日本産酒類の需要開拓や海外販路拡大のため、以下の取組を実施。
    - ・ 海外の食酒イベントや海外小売店又は日本関連施設における、試飲提供やセミナーなど(伝統的酒造り文化の内容を含む)のPRイベントを実施。
    - ・ 新規市場開拓のため、海外における市場調査を実施。
- 等



「海外の食酒等イベント」



「海外でのセミナーと組み合わせたPRイベント」



「海外の日本関連施設でのPRイベント」

(注)この他に、日本産酒類の競争力強化に資する研究等の実施環境を早期に改善するため、酒類総合研究所の機能強化を実施(3.5億円)